

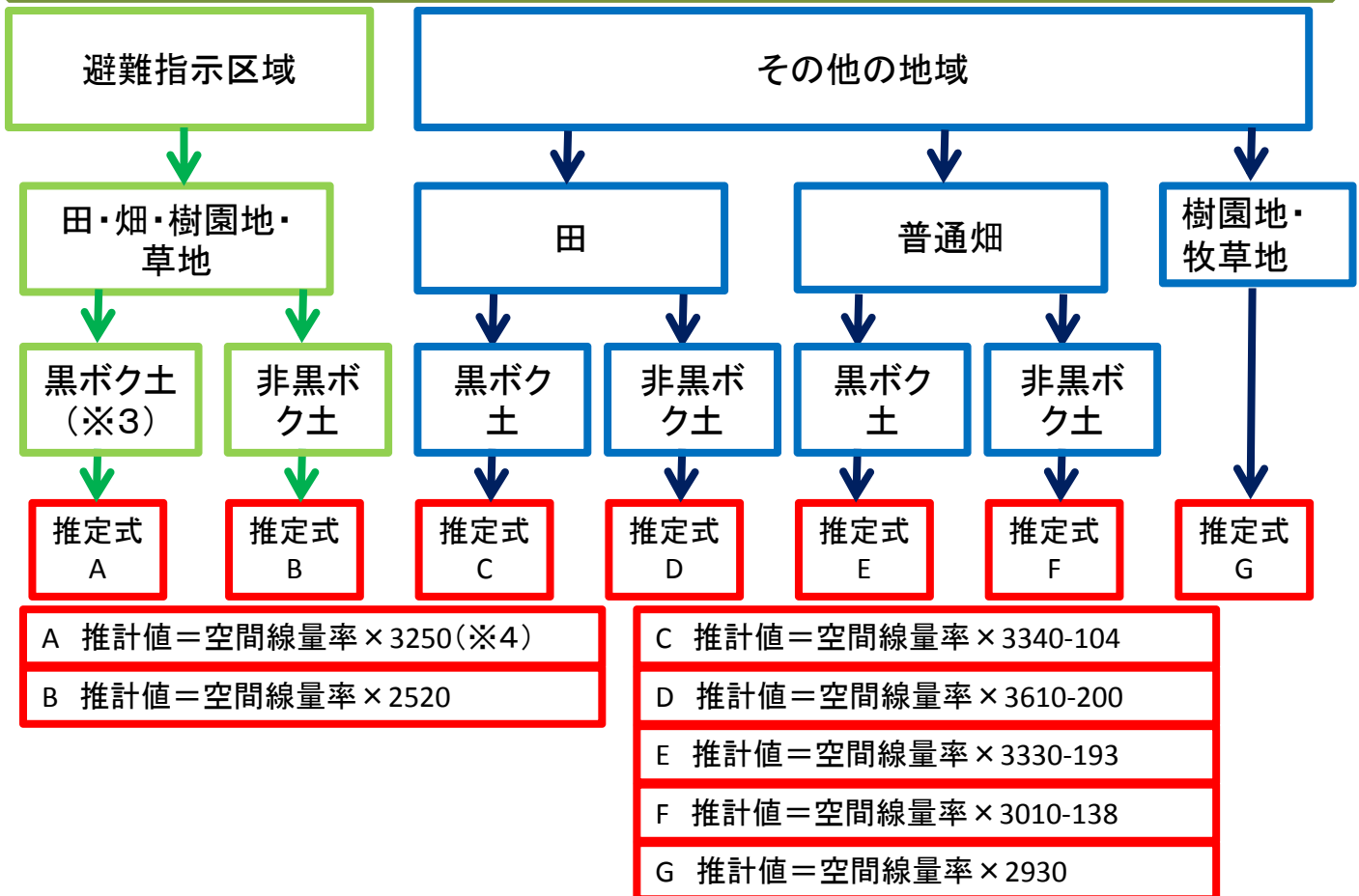
農地土壌の放射性セシウム濃度の簡易算定法

(別添4)

- 地表面から1mの高さの空間線量率から、農地土壌における放射性セシウムの濃度を算定する方法です。(※1)
- 農地土壌の放射性セシウム濃度は、空間線量率(地上1m高)と一次の相関関係にあります。
- 空間線量率(μSv/h)を計測することにより、農地土壌のおおよその放射性セシウム濃度(Bq/kg)を算定できます。
- この方法は、誤差を伴いますので、正確に測定する場合は、ゲルマニウム半導体分析器等で計測してください。

(1) 空間線量率(※2)を測定(μSv/h)

(2) 農地の種類により、以下の式を用いて推計値を算定(Bq/kg)



【例】「その他の地域」の「田(黒ボク土)」の場合 → 推定式Cを使用

$$0.2 \text{ } \mu\text{Sv/h} \times 3340 - 104 = \underline{564} \text{ Bq/kg}$$

(1m高さの時間当たり空間線量率)

(推計値)

(※1) 地表面から約15cmの深さまでの土壌の平均濃度を推定する方法です。

(※2) 航空機モニタリング等による空間線量率は、原子力規制委員会の放射線量等分布マップ拡大サイトで確認できます。

【 <http://ramap.jaea.go.jp/map/> 】

(※3) 農地の土壌が黒ボク土かどうかは(独)農業環境技術研究所の土壌情報閲覧システムHP中の土壌図で確認できます。

【 http://agrimesh.dc.affrc.go.jp/soil_db/ 】

(※4) 推定式の係数は平成24年12月28日現在のものであり、時間の経過とともに変化していくものです。